

いつも心に長崎を 第7号

令和7年6月6日(金)
長崎中学校学校だより
校長 鬼塚 喜隆

負けられない理由～長崎市中総体～

体育大会に続く大きな「青春の本番」である長崎市中総体がいよいよ今週末に迫ってきました。6/5(木)の選手推戴式に臨む選手の表情は大変引き締まっていました。また、美しく響く音楽部の激励演奏、応援団を交えた歌ありエールありの生徒代表激励の言葉、保護者の思いが伝わる岡村部活動振興会会長あいさつと、すべてに心のこもった選手推戴式となりました。私は校長として、以下のような話をしました。

目を閉じて静かに思い浮かべてください。

初めてボールに触り、シューズを履き、道具を手にした、まさに「初心者」だった時のこと。うまくできなかったことばかりでしたね。

練習を重ね、「できた」と思った時のこと。シュートが入った。サーブが、ボレーが、スマッシュが決まった。ヒットが打てた。自己ベストが出た。試合に勝った。小さな「できる」が大きな「できる」につながってきましたね。

一番きつかった練習を思い出してください。歯を食いしばる自分。仲間と掛け合う声。そのきつい練習を乗り越えてきたからこそ、今があります。

うまくいかなかった時を思い出してください。時に涙を流したこともあったかもしれません。悔しさそして涙こそ成長の糧です。

一番調子よかった時、活躍した時の自分を思い出してください。できるできるできる。いいイメージを思い浮かべてください。

お世話になった方々の顔を思いうかべてください。指導をいただいたコーチ、先生方、いつもサポートしてくれた保護者や家族、先輩、後輩そして苦楽を共にしてきた仲間…

今、目を閉じて思いうかんだことの全てが、「負けられない理由」です。

最後に、中総体で活躍する自分、その競技に青春をかけてきた自分史上最高の自分を思い浮かべてください。繰り返します。中総体で活躍する自分史上最高の自分です。

「負けられない理由」が多いほうに勝利の女神は微笑む。私はそう思っています。本番まであと少しですが、時間はあります。どうぞ勝負が終わるまで、負けられない理由を積み重ねてください。睡眠と食事をしっかりとって体調を整えること、一本、一点に集中すること、そして感謝の気持ちを大切にすること… できることはあると思います。

「負けられない理由」同士がぶつかる中総体。対戦、競技相手への敬意と審判や競技役員への感謝は大切に、どうぞ一生懸命、「青春」してきてください。

頑張れ長中!! 負けるな長中!!!

中総体に関わる動きについて

6/7(土) 6/8(日)

- ・運動部に属していない生徒は週休日です。
- ・運動部に属している生徒は顧問の指示に従ってください。

6/9(月)

- ・バレー(市民会館)、バスケット(県立体育館)が勝ち残っている場合は全校または学年別での応援となります。集合時間や場所などの詳細は8(日)に tetoru にてお知らせします。この場合、弁当の準備をお願いします。
- ・競技や役員などがある部は顧問の指示に従ってください。
- ・バレーとバスケットが敗退した場合は、4校時まで学校で授業後、下校とします。給食はなく、弁当も不要です。